

# 高専有明高専だより 第125号

2008.7



校長だより	2
新任教員紹介・人事交流教員あいさつ	3
新任職員紹介	4・5
入学式／編入学生紹介	6
新入留学生紹介・歓迎会	6
特集 図書館リニューアル	7
4年生研修旅行	8・9

## 目 次

新入生阿蘇オリエンテーション	10
2年生研修旅行	11
専攻科新入生1泊研修／新入生歓迎行事	12
岱明寮だより	13
春季球技大会／卒業式・修了式	14
卒業生・修了生の進路／学生表彰	15
トピックス	16

※本文中において、学生氏名の前にある英数字等は、所属クラスを表します。

(数字:学年、M:機械工学科、E:電気工学科、I:電子情報工学科、C:物質工学科、A:建築学科、専:専攻科 但し、2年生は学年・組)

校内を色どる花々たち

校長だより



## 今年4月から校長になり、 福岡市から大牟田市に参りました。

校長 立居場 光生  
たていば みつお

簡単に自己紹介します。校長の前は、九州大学大学院システム情報科学研究院の教授でした。わかりにくい名称ですが、電気、電子、通信、情報の研究分野を取扱う研究院です。工学部の教授としては、電気情報工学科3年生の内55名程度に通年で電磁波工学I（基礎）とII（応用：通信や探査）を講義してきました。大学院では、それらのより高度で専門性の高い講義を担当しました。

研究では、電磁波工学の基礎理論から通信と探査のシステム構築まで幅広く行いました。たとえば、大気乱流や多数の粒子からなる媒質中の電磁波の散乱や伝搬に関する理論、その理論に基づく各種の電磁波探査システムの構成やシミュレーション実験、衛星通信実験による通信システムの設計などです。情報検索すれば、九大での研究活動をまだみることができます。高専出身者が多くきた研究室です。研究室から、高専出身者3名が、また6カ国の外国人留学生が、博士の学位を取得し、日本、米国、カナダおよび母国の大学等で全員が活躍しています。もちろん、九大や他大学出身の日本人の博士も多数育ちました。

定年までの3年間は研究室長として法人化した九大で管理運営にも携わりました。

大学の工学教育との違いを念頭にいれて、

高専が目指す技術者教育について、学生の皆さんに心に留めてもらいたいことを述べます。

真の大人は志をもって行動しますが、子供は衝動的に行動します。一方、子供はみずみずしい感性をもち、物事を素直に捉えることができ、既存の枠に縛られることなく柔軟に思考できます。

高専の学生は、子供の優れた感性を失うことなく、志をもって社会で活躍する大人へと成長を遂げる青春期に、一貫した技術者教育を受けます。この青春期に一流の技術者の卵となるための素養を身につけることは、極めて意義深いと思います。

技術者教育では、各専門分野の核となる技術（心棒）を各人に育て、その心棒を年々太くし、周辺の基礎力をも取り込み、社会で活躍できる力を養います。社会で活躍するには、人間的な成長が不可欠です。その成長には、若い時に諸々の経験を積むことが大切であるといわれています。困難に立ち向かい、多くの人と交わり、自らの志を高めて、この有明高専での学生生活を謳歌することで、懐深く魅力的な人間が育つと確信しています。

物事を素直にとらえる澄んだ心と高い志をもって、世界で羽ばたく技術者を目指して研鑽を積んで下さい。期待しています。

# 新任教員紹介

本年度、新たに赴任された堀田先生に次の4つのことをお聞きしました。

Q1:本校に来る前は? Q2:高専あるいは本校学生の印象について? Q3:趣味は? Q4:抱負を一言



機械工学科  
教授  
**堀田 源治**

- A1 : 株日鉄エレックスという会社でFAやプラントに関するエンジニアリング業務や安全管理を行っておりました。実際はスーツ姿の営業廻りで仕事をとてきたり、次に社内で設計をし、最後にヘルメットと脚半、安全帯を付けて現場で据付けや試運転工事の監督をする、という「何でも技術屋」です。
- A2 : 本校に来る前の職場でも高専卒の方が多く活躍されており、活動的で優秀という印象を持っておりましたが、本校に来まして皆朗らかで元気が良く、学生の方から活発にあいさつしてくれるのがとても印象的でした。
- A3 : 不器用の多趣味で、剣道は今でも行っています。また貝類学会にも所属したことがあります。軟体・棘皮動物の観察、他に映画、読書、鉄道マニア（貨車特に石炭車）、サボテン栽培、などです。
- A4 : 学生の皆さん方が社会の第一線で活躍されることになったときに戸惑いや不安が少しでも少なくなり元気に本校での成果が出せるように、これまでの企業経験を活かしたアドバイスができればと思っております。よろしくお願ひします。

## 人事交流教員あいさつ

本年度、人事交流教員として、前田先生が北九州高専から来られ、西山先生が八代高専から戻って来られ、出口先生が北九州高専に移されました。そこで、次の2つのことをお聞きしました。

Q1:前任高専と現任高専の違い Q2:前任高専と現任高専の学生の違い



物質工学科准教授  
**前田 良輔**  
〔北九州高専→有明高専〕

- A1 : 前任の北九州高専は、斜面に学校が建っており、グラウンドから寮まで5層になっています。一方、有明高専は第一印象がフラットで大変機能的に施設が配置されており、過ごしやすいと感じております。また、周辺の環境も随分異なります。歩いても片道5分程度の範囲にスーパーやコンビニがあるか否かは大きく違うところです。
- A2 : まだ1ヶ月程度では明白な違いは感じません。違いよりも同じ点のほうが多く、あいさつがしっかりでき、のびのび生活しているところなどは高専生の長所として同じだと感じます。そういうえば、先日の新入生歓迎行事に参加して感じましたが、先生と学生、上級生と下級生の間柄がフレンドリーで大変よかったです。



一般教育科准教授  
**西山 治利**  
〔八代高専→有明高専〕

- A1 : 八代高専は、半数以上が寮生です。また寮が校内にあるので、寮生は昼食を寮の食堂で摂っています。そのため昼休みの校内は結構静かです。建物は開校当時のままでしたが、昨年度一般棟が改修されました。専門棟はまだです。ですから、校舎施設は、有明高専のほうが新しいですね。
- A2 : 学生の違いはあまり感じられなかったですね。ただ、八代高専の学生たちは、よくあいさつをしてくれていました。また、学生会の人たちが朝に正門に立ち、登校てくる学生へあいさつをする運動もしていましたね。有明高専でも、以前はあいさつをしない人が少なかったと思いますが、最近あいさつができる人が多くなってきているかなと感じます。あいさつは人間関係の基本だと思います。お互いにあいさつをして、気持ちよく過ごしましょう。



物質工学科准教授  
**出口 智昭**  
〔有明高専→北九州高専〕

- A1 : 学校の敷地は、有明が平面的なのに対し北九州は山の斜面に沿ったような感じであります。グラウンドから5段くらいになっており、階段でつながっています。一番下がグラウンドで、2、3段が校舎、4段目にテニスコートや図書館、一番上に第二体育館があり、その奥に寮があります。また、すべての教室には電波時計を設置しているそうで、基本的にチャイムはありません（朝と昼に一回ずつ校歌が流れます）。体育祭と高専祭は毎年あるようです。表彰などは実行委員会が行っているようでした。体育祭の種目に相撲があったことは驚きました。寮に関しても寮生の生活、点呼の方法、寮生数なども有明とはかなり異なります。通学はバス、JR、モノレールなど結構便利です。
- A2 : 学生の違いはあまり感じませんでした。あいさつも有明と同じように特に寮生は大きな声でしています。球技大会の練習（特に朝練）は有明独特の光景かなと思いました。

# 新任職員紹介

新たに事務職員10名の方が赴任されました。そこで次の4つのことをお聞きしました。

Q1:本校に来る前は? Q2:高専あるいは本校学生の印象について? Q3:趣味は? Q4:抱負を一言



総務課長  
今村 文昭

- A1 :鹿児島大学総務部総務課に勤務していました。大学主催の会議を主に担当していました。  
A2 :自分の子供も高校2年生ですが、学生さんが礼儀正しく、元気なことに感心しています。子供と同学年の学生さんが在籍しているので、自分の子供もどこかにいるような錯覚を日々覚えながら勤務しています。学校は豊かな自然と人情味溢れる土地柄の地にあり、素晴らしい学校だなと感じています。  
A3 :ゴルフです。近郊には多くの素晴らしいゴルフ場が多いので、できれば全コース一度は行ってみたいなと思っています。  
A4 :誰もが入学したい、もう一度通うとしたら有明高専と思えるような学校に近づくよう、建物や広報等の側面から微力ながら支援していきたいと思います。皆様方のご指導やご協力を願っています。



総務課人事・労務係長  
吉田 覚

- A1 :農林水産省九州農政局福岡農政事務所で農林水産統計の仕事にたずさわっていました。  
A2 :大きな声でいさつをする学生を見ると、こちらの方が元気をもらいます。また、敷地面積の広さと、整った施設環境が魅力的です。  
A3 :学生時代は水泳をし、働きだしてゴルフを始めましたが、最近運動はやっていません。  
A4 :人事・労務係ですので、早く名前と顔が一致するようになりたいと思っています。



総務課施設環境係長  
安部 準次

- A1 :勤務先の古い順に、大阪外国語大学、宮崎大学、佐賀大学、久留米高専と、施設関係の仕事にたずさわってきました。  
A2 :建物は、改修済みできれいです。渡り廊下でつながっており、雨の日は良いです。学生は、いさつがあり良い印象です。  
A3 :新聞の将棋欄を見ること。読書は、歴史小説に興味があります。音楽鑑賞ではモーツアルトを聞いています。  
A4 :今までの経験を活かし役にたつように仕事をしていきたいです。不慣れですのでご指導をよろしくお願いします。



総務課専門職員  
原賀 亮治

- A1 :熊本大学情報企画課で業務システム(給与・人事・共済系)の維持管理の仕事をしていました。  
A2 :実は、5年前にも本校に勤務しておりまして、当時に比べ、すばらしく施設環境が整備されており、息を呑むほどの感動を覚えました!それにもまして、さらに感動しましたのは、当時と変わらず、元気ハツラツとしたいさつが健在だったことです。良き伝統としてずっと受け継いでいっていただきたいと思います。  
A3 :愛犬ペコとのコミュニケーションです。恐るべきことに、『原賀家のペコ』を縮めますと、原ペコ→腹ペコとなりますことからも、文字通り、いつも腹を減らしています!犬は飼い主に似るといいますが、何を隠そう、実は私がそうなんです!(これから、趣味はフードファイターと書きたいと思います!)  
A4 :事務情報を担当させていただきますので、「戦略的」をキーワードに、電子事務部の構築のため、自己研さんを忘れず、がんばりますので、どうかよろしくお願ひいたします。



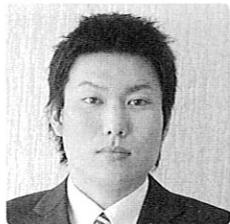
学生課教務係  
中園 洋子

- A1 :大学を卒業後、学校事務職員になるために勉強していました。  
A2 :学生さんの明るさと礼儀正しさ、校内環境の素晴らしさに大変驚かされました。  
A3 :飽きやすいので、特にこれといった趣味はありませんが、何かモノを作ることは好きです。  
A4 :皆さんのお明るい笑顔に毎日元気づけられています。私も早く皆さんのお生活をより素晴らしいものにするお手伝いができるようがんばりますのでよろしくお願ひいたします。



教育研究技術支援センター  
**真島 吉将**

- A1 : 金属を削って暮らしていました。
- A2 : 卒業して約10年、建物はきれいになり、学生の学校行事、部活等にはげむ姿が、とてもまぶしいです。
- A3 : 家電製品の修理
- A4 : 学生時代に恩師からの一言、「あきらめるな最後までやりとおせ。」  
社会人となり、先輩からの一言、「初心貫徹 何とかなるでなく、何とかしろ。」  
この言葉通りに、何事にも取り組んでいきたいと思います。



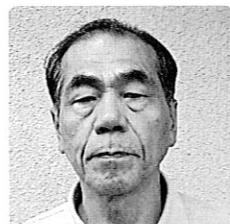
教育研究技術支援センター  
**中島 正寛**

- A1 : 本校を卒業後、富士ダイス株式会社に3年間勤務していました。
- A2 : 学生の頃お世話になった先生方と同じ職場で仕事をするのは不思議な気持ちです。
- A3 : 四駆やバーベキューなどアウトドアです。  
車で道なき道を突き進むのは楽しいですよ。  
ぜひ、四駆に乗りましょう。
- A4 : 将来ある学生に一つでも多くのアドバイスができるようにがんばります。



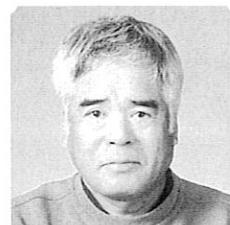
地域共同テクノセンター  
**末藤 久美**

- A1 : 若いころは熊本市内の幼稚園に勤務しておりました。最近では大牟田市内の歯科医院に6年半、その後は調剤薬局に勤めていました。
- A2 : 緑豊かな広い校内に、学生さんのさわやかなあいさつが響き渡りとてもすがすがしく感じます。学生さんがとても礼儀正しいですね。
- A3 : パン作り、ガーデニング、音楽鑑賞です。音楽は、70年代から80年代の洋楽が大好きです。
- A4 : 事務の仕事は初めてですが、早く皆様のお役に立てるよう努力いたしますのでご指導よろしくお願ひいたします。



寮ボイラー  
**小柳 正継**

- A1 : 海上自衛隊を停年退官後、2年前から岱明寮のボイラ係として勤務しています。
- A2 : 入浴に来る男子学生の中で印象深いのは、活発に元気な声であいさつする1年生です。
- A3 : ウォーキングと旅行です。ウォーキングは、自宅付近の中央公園のウォーキングロードを週に5日ばかり、時間にして2時間、距離では10キロメートル程度歩いています。若い頃ですが、入港すれば、その土地の史跡やめずらしい場所はよく見に行きました。海の近くはほとんど行きましたので、現在は、海から遠い内陸部のチベットのラサまで鉄道で行きたいと計画していますが、実際に行けるかどうかは、わからない状況です。
- A4 : スポーツ、勉学に疲れた寮生の体をいやすことのできる浴場にしたいと、いつも心掛けています。



寮ボイラー  
**森田 光行**

- A1 : 株式会社ブリヂストンで、停年までの約40年、設備機械保全関係の仕事に携ってきました。
- A2 : 元の会社で、有明高専の卒業生の方と一緒に仕事をしてきましたが、真面目で理論派的な印象を持っていました。岱明寮での仕事で寮生の明るいあいさつと元気な行動に接して几帳面な感を得ました。
- A3 : ドライブ、スポーツ観戦(自分自身は健康維持の為、テニス、バドミントンをしています)。  
他etc…。
- A4 : 寮生の皆さんに喜んでもらえる環境になるようにがんばりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

# 入学式

4月4日(金) 第1体育館

第46回入学式および第8回専攻科入学式が4月4日(金)10時より第1体育館で挙行されました。大きな夢と希望を抱いた新1年生210名、3年次編入生(留学生1名)、工業高等学校からの4年次編入生10名の合計221名を、有明工業高等専門学校の一員として迎えました。専攻科には、生産情報システム工学専攻20名、応用物質工学専攻9名、建築学専攻6名の合計35名が入学しました。校長による入学許可や式辞、大牟田市長および荒尾市長による祝辞、新1年生および専攻科生代表による誓詞、教員紹介などが行われました。



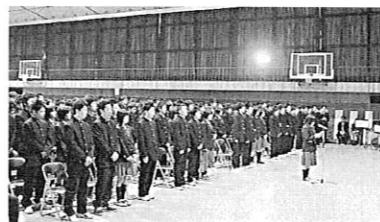
校長式辞



入学学生一同



専攻科生誓詞



入学学生誓詞

## 編入学生紹介



4M 松本 國孝 4E 小川 裕喜 4E 土井 倦 4I 柴原 幸平 4I 三川 裕太 4I 村中 宏行 4I 山西 亮 4A 加藤 練多 4A 林原 健 4A 平野 大輔  
(大村工業) (八女工業) (鳥栖工業) (福岡工業) (小川工業) (福岡工業) (福岡工業) (球磨工業) (熊本工業) (佐世保工業)

## 新入留学生紹介

3C Baasanjav Altansarnai  
(バーサンジャブ アルタンサルナイ)



私はサルナイと申します。モンゴル出身です。今年の4月から有明高専物質工学科3年に編入しました。

モンゴルは中央アジアにある草原や山や砂漠のある広い国です。日本から約3000キロぐらい離れていて、中国とロシアに隣接しています。四季がありますが、日本より寒いです。首都はウランバートルです。人々はほとんどモンゴル語で話します。モンゴル語の文法は日本語と同じですが、漢字は使いません。

私は昨年初めて日本に来ました。誰も最初のころは不安もありますが、面白くもありますよね。今は1年前より日本語や、文化、食事に慣れたつもりでしたが、今年からこの大牟田に来て、また初めてのことばかりのように感じます。日本語や礼儀、文化によく慣れたいので、皆さん、これからよろしくお願ひいたします。

## 新入留学生歓迎会

4月23日(水)

モンゴルからサルナイさん(3C)が本校に入りました。学校での生活も少し慣れてきた4月下旬、サルナイさんの歓迎、関係教職員と学生との親睦を兼ねて新入留学生歓迎会が行われました。最初に校長先生にご挨拶をいただき、サルナイさんから母国の紹介、吹奏楽部の演奏(岡本真夜さんのTomorrowでした!)、学生会長柿原君(4M)からの日本と大牟田・荒尾の紹介などがあり、楽しい一時を過ごすことができました。

(国際交流委員会委員 岩下 勉)



# 特集

# 図書館リニューアル

昨年夏より耐震改修工事を行っていた図書館が、2月1日(金)、リニューアルオープンしました。

1階には、大牟田美術協会のご協力による、美術ギャラリーが設けられています。2階は、AVコーナーやDVDルーム等を充実し、レイアウトを一新した閲覧室になりました。

また、各階に、男子・女子および多目的のトイレが設置されました。

平日8:30-20:00、土曜日10:00-16:00の開館時間には、多くの学生が利用していますが、一般の方も利用できます。

新しくなった図書館をenjoyして、知と心をゆたかにしましょう。



7

The diagram illustrates the layout of the library across three floors:

- 3階 (3rd Floor):** Features a LAN室 (LAN Room), 視聴覚教室 (Multimedia Classroom), 多目的スペース (Multi-purpose Space), and a Seminar Room.
- 2階 (2nd Floor):** Features a Staff Room (スタッフルーム), 事務室 (Office), and an AVコーナー (AV Corner).
- 1階 (1st Floor):** Features a 和室 (Japanese Room), 閉架書庫 (Stacks), and two Seminar Rooms (セミナー室). It also includes a 美術ギャラリー (Art Gallery) and a ロビー・ギャラリー (Robby Art Gallery). A separate photo shows the 玄関 (Entrance).

Photographs corresponding to the rooms shown in the diagram:

- 学習閲覧室 B (Learning Reading Room B): A photograph of a study area with computer workstations and bookshelves.
- パソコン演習室 (Computer Practice Room): A photograph of a room with multiple computer workstations.
- DVDルーム (DVD Room): Two photographs of a room with a large screen and seating.
- 学習閲覧室 A (Learning Reading Room A): A photograph of a study area with tables and chairs.
- DVDルーム (DVD Room): A photograph of a room with a large screen and seating.
- ロビー・ギャラリー (Robby Art Gallery): A photograph of a hallway with framed artworks displayed on the walls.
- 玄関 (Entrance): A photograph of the main entrance of the building.
- 美術ギャラリー (Art Gallery): A photograph of a hallway with framed artworks displayed on the walls.
- 口ボコン展示スペース (Oral Computer Display Space): A photograph of a display area with a computer monitor and a sign.

# 4年生研修旅行

5月13日(火)～16日(金)

## 機械工学科

三菱重工業(株)飛島工場／産業技術記念館／  
(株)ヤマザキマザック美濃加茂製作所／三菱自動車(株)名古屋製作所

## 電気工学科

日本航空(株)羽田整備工場／日本IBM(株)大和事業所／  
日本モレックス(株)／NHK放送センター

## 電子情報工学科

(株)全日本空輸全日本空輸機体工場／ドコモR&Dセンター／  
(株)資生堂鎌倉工場／未来科学館

## 物質工学科

住友化学(株)千葉工場／森永製菓(株)鶴見工場／  
(財)かずさDNA研究所／(独)製品評価技術基盤機構／日本科学未来館

## 建築学科

海遊館／大阪府立近つ飛鳥博物館／法隆寺／薬師寺／東大寺／  
神戸北野町重要伝統的建造物群保存地区／阪神淡路大震災記念 人と防災未来センター／兵庫県立美術館

## 機械工学科

4M 成富 将史

私たち4年機械工学科は3泊4日で名古屋地区の研修旅行に行ってきました。名古屋までは飛行機を利用した移動となるため、皆どこかワクワクしているように見えました。名古屋では三菱重工業(株)名古屋航空宇宙システム製作所、(株)ヤマザキマザック美濃加茂製作所、三菱自動車(株)名古屋製作所とトヨタテクノミュージアム産業技術記念館の見学を行いました。三菱重工ではロケットや航空機の製造工程を間近で見学でき、特に、なかなか見ることのできないロケットにはとても感動しました。ヤマザキマザックは工作機械を製作している工場ですが、建物外観はとても工場とは思えないくらい綺麗で、今までに見学した工場のイメージを覆されました。三菱自動車では私たちの多岐にわたる質問に親切に答えていただき、とても勉強になりました。この研修は今後の進路や将来のことを考えるよいきっかけとなったと思います。



## 電気工学科

4E 三好 彩香

私たち電気工学科は、JAL羽田整備工場・日本モレックス・日本IBM・NHKに研修に行きました。印象に残っている企業は、日本モレックスとNHKです。どちらも有明高専の卒業生が働いておられました。モレックスは昨年の卒業生が行かれた会社でコネクタを作る会社です。このコネクタがないと、ほとんどの電化製品が作れないそうで国内シェアも高い会社でした。また、社員には女性も多く雰囲気がとても良かったです。NHKでは電子情報工学科OGの方が働いておられました。地デジの普及に取り組んでおられるそうです。どちらの企業の卒業生も楽しそうに仕事をしている様子でしたので、社会に出ることに対する不安が少し無くなった感じがします。短時間の企業研修でしたが、少しづつだけど各企業について学べたと思っています。今回の研修を生かしてこれからも進路に役立てたいと思います。



## 電子情報工学科

41 長尾 美瞳

この研修は、私たちの将来に良い影響を与えると同時に、仲間との絆を強める良い機会になったと思います。最初に訪れたANA整備工場では、飛行機は科学技術の粋を集められて作られた乗り物だということを知りました。ジェットが付いているから飛ぶのではありませんでした。

次に訪れたドコモR&Dでは、高度化した通信技術を用いた未来を体感しました。環境面や犯罪面に対する配慮等、技術者として大切なことを改めて考えることができました。

最後に訪れた資生堂では、化粧品というものの作りのプロの働きぶりを知ることができました。大切なことは、近所とのコミュニケーションとサービス精神のようでした。自主研修では生の東京を自分の肌で感じることができましたが、住みにくい印象を受けました。情報科には珍しい日を跨ぐ研修で、友人との仲を深めながら、自分の中の可能性というものを改めて感じた研修でした。



## 建築学科

4A 遠藤 美智

私たち建築学科は今回の研修旅行で関西地方に行ってきました。初日と最終日は現代建築を、2日目は古い寺院建築を見学し、3日目は各々が自主研修で様々な建築物を見学しました。寺院建築ではそのスケールの大きさに感銘を受け、実際に触れて見学するという機会が持てて、とてもよい勉強になりました。また、これまで写真でしか見たことのなかった現代建築のデザインやその色彩感覚、ボリューム感なども実際に見ることができ、これを今後の実践への糧として活かしたいと思っています。自主研修では各自が見学地を決め見知らぬ街の下調べを行いルートを調整するなどの過程を通して、計画性の重要さを再確認しました。また、班員間での協調性もさらに向上されたと思います。普段の学校生活では得ることのできない多くの大切なことをこの研修で学ぶことができました。

## 物質工学科

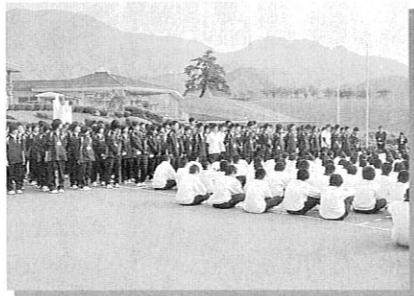
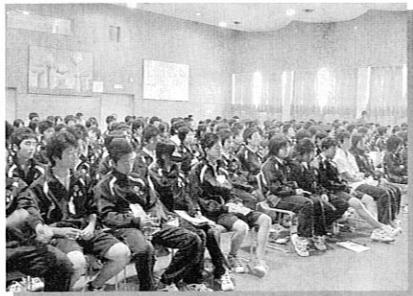
4C 三吉 利沙

物質工学科は関東地区に行きました。住友化学千葉工場では、ナフサからポリエチレンやポリプロピレンなどを作る工程を間近で見学しました。森永製菓鶴見工場では私たちが普段食べているお菓子の製造ラインを見学し、どのような衛生管理がなされているかを知ることができました。製品評価技術基盤機構では、ゲノムという生物の設計図の解析を何万にも分割して読み解き、それをまた一つに重ねていく作業を自動でしているを見学しました。授業で学んだ内容もあり、とても勉強になりました。DNA研究所では、生物や人のDNA研究において多くの世界的研究成果を上げており、日本の技術は素晴らしいと思いました。

この研修を通して、世の中に役立つ仕事をするためにには、もっと真剣に勉強していかなくてはならないと感じました。



# 新入生阿蘇オリエンテーション 5月15日(木)~17日(土)



## 阿蘇研修について

1 E 藪田 啓太

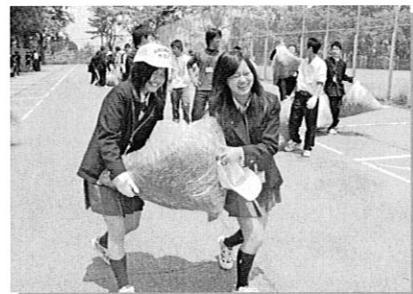
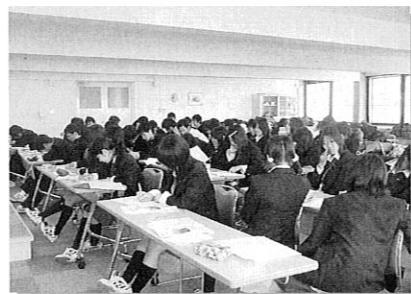
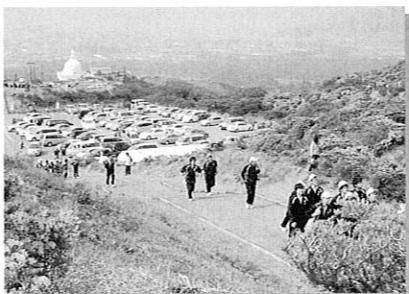
今回の阿蘇研修を通して、私はいろいろなことを学ぶことができたと思います。

まず、初めに学んだことは、団体行動での一人ひとりの責任ある行動です。一人でも団体の中で違うことをすれば団体全てがくずれていきます。だから一人ひとりが責任のある行動をしなければならないということを実感することができました。

次に学んだことは、マナーの大切さです。この研修に来る前までは、ゴミ箱に捨てず、道ばたに捨ててしまうことがありました。しかし、2日目のオリエンテーリングでゴミ拾いをしたり、施設内等の清掃をする中で、ゴミを拾うことがどれだけ大切なことか、またゴミを捨てることがどれだけ悪いことなのかということを学ぶことができました。

最後に一番学ぶことができたのは、友達の大切さです。オリエンテーリングのときに、もし、仲間がいなかったら、楽しむことも助け合うことも協力し合うこともできませんでした。友達がいて、初めて自分が成り立っているということに気づくことができました。友達がいなかったら、このように明るい性格にはなれていなかったと思います。高専の友達に感謝することはあたり前ですが、幼稚園、また小中学校の友達にどれほどの感謝をしなければならないかということを身をもって学ぶことができました。

この研修に来て、多少きつい面もありましたが、とても楽しく過ごすことができたと思います。これから学校生活では、今回の研修で学んだことを活かして、前向きに高専生活をしていきたいと思います。



## 阿蘇研修の感想と反省

1 A 江口 舞

阿蘇研修に参加する前まで、私はあまり積極的でなく、自分から取り組むことは少なかったように思えます。しかし、この行事に参加し、班員や他の学科の人と、ハイキングやオリエンテーリングで今までより深くかかわっていく中で、自分が出せるようになり、自分から提案したり話しかけたりできるようになりました。

特にオリエンテーリングでは、参加する班員が4人から3人に減り、少なかったのですが、一人ひとりが意見を出し合って、充実した活動となりました。

しかし、良いことばかりでなく、悪いこともあります。

先生方から集まる度に注意され、詰めが甘いなと感じました。そして何よりいけないと感じたことが2つありました。1つ目は、同じことを何度も注意されたことです。2つ目は、けじめがついていなかったことです。どちらも、自分が心がければ注意されないことなので、まだまだ周囲への気配りや心遣いが足りず、そして視野が狭いなと痛感しました。

自分が落としたあるいは汚したものではないかもしれないけれど、誰かが片付けるだろうではなくて、自分がするという気持ちで、これから高専生活を送れたら、一日一日が実りあるものになると思います。

私は阿蘇研修に参加して、これから自分が何をすべきか、少し見えた気がしました。

# 2年生研修旅行

1組4/15(火)、2組4/23(水)、3組4/16(水)、4組4/30(水)、5組4/25(金)

混合学級クラス編成の2年生の研修は、「教養を高め、社会性を身につける」を目的に、クラスの親睦もかねて、九州国立博物館と太宰府天満宮周辺の見学を行っています。

## 九州国立博物館について

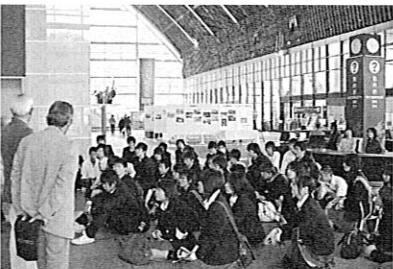
●博物館なのに、すべてガラス張りでとてもめずらしい建物だと思った。でも、展示物に紫外線が当たると、色が変色するので、紫外線をカットするガラスを使用する等、きちんと考へて造られていた。山の中にるので、外観は不自然にならないように丸みを帯びた山のような形になっていた。屋根には、ソーラーパネルを使用し、館内で使う電気の一部を発電することによって、エコを行っていた。

●2年ぐらい前にオープンしたこの博物館に来たのは、今日が初めてでした。この博物館は、床冷暖房や、雨水をためる機器、二重のガラス窓や、木材を使っている部分が、次世代的で、こんな博物館もあるのだなあと感心しました。

## 特別展「国宝 大絵巻展」について

日本中から集められた日本の絵巻を一度に見れて、とても良かった。中には、中学校の頃に教科書で見た有名な絵巻もあった。ぼくはこれまで絵巻にはまったく興味がなかったが、今回の特別展で少し見方が変わった。なぜなら、実際に見てみて、絵巻がマンガに似ていたからだ。絵があって文字があって、それらがマンガのように見事に組み合はさっていた。そして一番驚いたのが、絵巻がとても色彩豊かだということだ。これらの絵巻が平安時代などの古い時代に描かれたにもかかわらず、このように色の組み合わせ、色の種類等たくさんのバリエーションがあることに非常に驚き、また、昔の人々の技術力がすごいものだと大いに驚かされた。今回の見学は、とても経験になり、とても有意義な時間すごせたと思う。

飛梅について 花は咲いていなかったけど、新芽がたくさん出ていてとてもきれいだった。あいにくの雨となってしまったが、これがまた、歴史を感じさせる雰囲気をかもし出していた。



## 全体の感想

●今回、九州国立博物館への研修旅行に行って、とても貴重な体験ができたと思います。特に今回は、「国宝大絵巻展」という今しか見ることができないめずらしい絵巻をたくさん見ることができたことは良かったと思います。他にも、土器や鎧、千年以上も前の人々の装飾品をいくつも見れて良い体験をしたと思いました。展示品の中には、歴史の教科書で見たことがあるものに非常に似たものがあったりして、よりいっそう生で歴史に関係するものを見れたという感じがしました。

●今回、研修旅行で多くの日本の絵巻や古代石器等の美術品を見ることができ、とても勉強になった。以前、谷口先生は、授業中に「昔の物事を勉強すれば今が見えてくる」と言われたことがあった。今回の研修で、「ああ、なるほどな」とさらに実感がわいた。班別自主行動では、班長のぼくがしっかりしていないばかりに、全員が知らないうちにばらばらになってしまった。自分には、行動力・思考力・責任感等がまったくないことに改めて気がついた。これからもっと自分を磨いていきたいと思った。

## 博物館常設展について

常設展には、釈迦像が展示されていて、一つひとつのかっこよかったです。

また、愛知万博でも展示されていたスーパーハイビジョンの映像を見る事ができました。この映像は本当にリアルでまるで本当にその場にあるように立体的に映し出されました。日本と外国の技術が合わせてできた作品がいろいろと映し出されました。そういういためめずらしい物をすばらしい映像で見ることができてよかったです。

その他にも、太刀や鎧、水晶、砂金、縄文土器、勾玉、数々の青銅器等、めったに見られないめずらしい物をたくさん見ることができました。



## 志賀社について

志賀社は、心字池の中央付近、平橋と太鼓橋にはさまれた陸地にひっそりとただずんでいます。その昔、太宰府天満宮が海外貿易をしていたことがあり、そのときの海上安全として祀っていた海神の社が志賀社であるらしい。池のすぐ近くに、建てられているのもその関連性からかもしれない。1458年に再建された当時は、黒漆や金属金具がふんだんに使われていて美術工芸品とも呼べるものだったらしい。その当時の様子を思い浮かべながら、その場を後にした。

## 楼門について

本殿と同じ赤・金・緑の色で構成されていて、しめ縄のようなわらでできた太い縄に、ところどころ白い紙のリボンが結ばれているものが飾られていました。ドーンとしたたたずまいでの迫力がありました。雨のしたたる楼門も風情があってよかったです。

# 専攻科 新入生 1泊研修

4月24日(木)・25日(金)

専攻科新入生同士および担任との親睦を深めるため、4月24日(木)・25日(金)に例年通り「リフレスおおむた」で一泊研修を行いました。24日午後から始まり、自己紹介・校長講話・バーベキューパーティー・懇親会、2日目は単位履修の説明・大牟田エコタウン見学と続き、15時過ぎに帰校しました。混合学級や部活動を通じて知己の友人もいれば、中にはあまり話したことがない人もいて、やはり互いを知り合うためにこの研修は必要だと再認識しました。校長先生からは「高専生には大学生と違って心棒がある、それが君達の特徴であること」、「新しいものを理解し、どんどん吸収すること」、「会話力を持つために語学が重要であること」等を熱く語っていただきました。最後に、夜の9時過ぎに所長さんに呼び出され、昨年のマナーの悪さについて30分以上こんこんと説諭され利用禁止の警告を受けましたが、今年は、退所時に打って変わってお褒めの言葉をいただきました。学生諸君の協力のおかげです。感謝します。

(専攻科長 北岡敏郎)



さあ研修だ



聞き入る学生



高専生は心棒



バーベキュー



懇親会



大牟田エコタウン見学

## 新入生歓迎行事

4月18日(金)

新入生にとっては入学後初めての学生会行事である新入生歓迎行事が、4月18日(金)に各学科で行われました。どの新入生も、先輩方の前でとても緊張しながらも、各学科独自の自己紹介やパフォーマンスで盛り上がっていました。

この新入生歓迎を通して、自分が属する学科の雰囲気や伝統を少しでも感じてもらい、自分の学科に少しずつ慣れていってもらえばと思います。

また、今年は11月1日(土)・2日(日)に、2年に一度の高専祭が催されます。この高専祭を盛り上げ、成功させるには、まず、各学科毎の絆や団結力が必要になってくると思います。各自、自分は学科の一員なんだという自覚をしっかりと持ち、あいさつ等を通して、多くの人とコミュニケーションを図りながら、これからの中学校生活を送っていってほしいと思います。

(学生会長 4M 柿原 隆宏)



# 岱明寮だより

## ・寮生指導者研修会 in 岱明寮

3月31日(月)、寮生指導者研修が岱明寮にて行われました。参加者は寮生会役員23名、寮務主事室スタッフ、寄宿舎運営委員、寮務係、寮母さん11名の総勢44名で、寮生遵守事項の確認、寮生会と主事室の双方からの要望、重点目標など、今年度の寮の運営方針について、研修を行いました。

## 今年度重点目標

環境にやさしく、自主性をもった寮生活～原点回帰～

## ・入寮式

4月4日(水)12:00より、視聴覚室で、入寮式、入寮オリエンテーションが行われました。

1年生61名、2年生1名、3年外国人留学生1名、4年編入生10名の計73名が、岱明寮に新たに入寮しました。立居場校長、上原寮務主事からのあいさつ、寮務主事補から寮生活についての説明の後、5M川崎寮長や指導寮生のあいさつがありました。

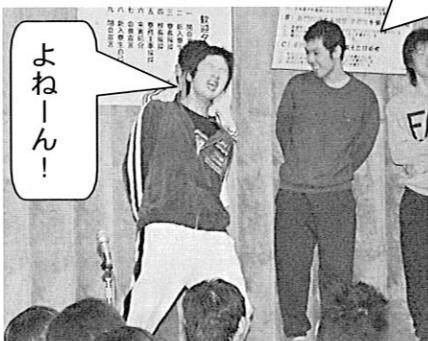


立居場校長先生からの歓迎のあいさつ

## ・新入寮生歓迎夕食会

4月8日(火)、岱明寮において、新入寮生歓迎夕食会が行われました。校長先生・寮務主事からのあいさつ、出席教職員の紹介の後、会食が始まりました。その後、恒例の新入寮生一人ひとりによる自己紹介が行われました。

重心後ろがポイントやね！



①指導寮生がまずはお手本を披露



②1年生から元気に自己紹介



③ステキな先輩たち

## ・寮生防火避難訓練

4月15日(火)、岱明寮において、寮生避難訓練が行われました。訓練火災の放送後に、寮生全員が避難し、寮務主事・荒尾消防署の方からのあいさつがありました。その後、消火訓練、各棟の避難経路・消火器・非常梯子設置位置の確認を行いました。

私もFire fighter!



消火器による消火訓練

# 春季球技大会

5月22日(木)

5月22日に、春季球技大会が行われました。5年生を中心に、練習のときから、盛り上がっていたと思います。当日は、好天に恵まれ、屋外の競技を行うことができ、うれしく思います。

時間が押すなどの問題を残しましたが、全体的にはうまくいったと思います。無事に行うことができたのも皆さんの協力のおかげです。ありがとうございます。

冬季球技大会でも、クラス一丸となり、がんばっていきましょう。  
(体育局長 4A 長嶋龍太朗)

最優秀クラス	5E	優秀クラス	5A
種 目	優 勝	MVP	準優勝
ソフトボール	5E	川野 壮一	5C
バレー ボール	4C	原 史記	5E
女子バレー ボール	3A	藤田あやか	2-5
卓 球	1A	柳原 謙大	1M
ソフトテニス	4A	林 亮太	4I



## 卒業式・修了式

3月17日(月) 第1体育館

第41回卒業式および第6回専攻科修了式が3月17日(月)10時30分より第1体育館で挙行されました。卒業生167名には「準学士」の学位記が、生産情報システム工学専攻14名、応用物質工学専攻4名、建築学専攻4名に本校専攻科の課程修了証書が授与されました。また、(独)大学評価・学位授与機構の試験に合格した学生には学位記が、JABEE認定プログラム修了生にはその修了証書が授与されました。

式終了後、先生方や保護者の方々などに見守られる中、各学科に分かれて「学科の会」が催されました。卒業生や修了生は、感謝の気持ちや今後の抱負などを思い出にひたりながら話していました。



答辞を読む卒業生代表



開始前の様子

専攻科修了証書授与

退場する卒業生

表彰

成績優秀者

学会表彰

機械工学科 徳永 誠  
電気工学科 宮原 龍二  
電子情報工学科 広松 亜由美  
物質工学科 平川 堅士  
建築学科 瓜生 なつみ

機械工学科 徳永 誠 (日本機械学会畠山賞)  
電気工学科 秋富博紀 (電気学会九州支部長賞)  
電子情報工学科 藤城香織 (電子情報通信学会九州支部長賞)  
物質工学科 高木洋介 (日本化学会九州支部長賞)  
建築学科 井上 充 (日本建築学会九州支部長賞)

# 卒業生・修了生の進路

## 機械工学科

株飯田設計  
川崎重工業㈱  
近鉄エンジニアリング㈱  
㈱佐賀鉄工所  
ソニーセミコンダクタ九州㈱  
㈱東洋新薬  
㈱トクヤマ  
㈱日産テクノ  
パナソニックコミュニケーションズ㈱  
パナソニックアクトリーソリューションズ㈱  
三菱重工業㈱

## 電気工学科

アイシン精機㈱  
岩通ソフトシステム㈱  
NECネットエスアイ・エンジニアリング㈱  
NECフィールディング㈱  
NTTコミュニケーションズ㈱  
川崎重工業㈱  
関西電力㈱  
キヤノン㈱  
㈱キューキ  
九州電力㈱  
㈱セガ  
ソニーイーエムシーエス㈱  
中外製薬工業㈱  
東海旅客鉄道㈱  
東京電力㈱

東陶機器㈱  
東燃ゼネラル石油㈱  
日本モレックス㈱  
パナソニックアクトリーソリューションズ㈱  
㈱半導体エネルギー研究所  
久光製薬㈱  
富士ソフト㈱  
㈱富士通九州システムエンジニアリング  
富士電機システムズ㈱  
マツダ㈱  
三菱重工業㈱  
有明高専専攻科  
九州工業大学工学部  
熊本大学工学部  
長崎大学工学部

## 電子情報工学科

NECネットエスアイ・エンジニアリング㈱  
NTTコムウェア九州㈱  
エム・ディ・エス㈱  
㈱オプティム  
西肥情報サービス㈱  
サンコー㈱  
サン情報サービス㈱  
ソニーイーエムシーエス㈱  
㈱ソフトサービス  
東京エレクトロン九州㈱  
㈱東洋新薬  
西テレ情報サイエンス㈱

西日本電信電話㈱  
㈱マイスター・エンジニアリング  
マツダ㈱  
森永製菓㈱  
ユニチカ㈱  
有明高専専攻科  
熊本大学工学部  
九州工業大学情報工学部  
佐賀大学理工学部  
東京アカデミー<sup>ビースタッフ</sup>

## 物質工学科

花王㈱  
三洋化成工業㈱  
塩野義製薬㈱  
㈱JALエクスプレス  
昭栄化学工業㈱  
ダイキン工業㈱  
武田薬品工業㈱  
チッソ㈱  
㈱テツゲン  
東海旅客鉄道㈱  
㈱東洋新薬  
東レ㈱

鳥栖キューピー㈱  
日本ミルクコミュニティ㈱  
バニーコルアート㈱  
明治乳業㈱  
森永製菓㈱  
森永乳業㈱  
有明高専専攻科  
九州工業大学工学部  
広島大学工学部  
岐阜大学工学部  
大阪アニメーションカレッジ専門学校  
日本映画学校

## 建築学科

上村建設㈱  
㈱大林組  
㈱希望社  
九州旅客鉄道㈱  
九鉄工業㈱  
㈱鴻池組  
下関市役所  
新菱冷熱工業㈱  
住友不動産㈱  
ダイキン工業㈱  
大和ハウス工業㈱  
高砂熱学工業㈱  
㈱高巣設計事務所  
㈱TAK-QS

㈱竹中工務店  
東レ建設㈱  
戸田建設㈱  
㈱西松建設  
日本メックス㈱  
福岡空港ビルディング㈱  
㈱福岡構造  
㈱松尾設計  
有明高専専攻科  
熊本大学工学部  
豊橋技術科学大学建設工学課程  
オクラホマ州立大学  
九州デザイナー学院

## 生産情報システム工学専攻

NECマイクロシステム㈱  
㈱荏原九州  
㈱小林製作所  
㈱SUMCO  
ダイハツ工業㈱

トヨタ自動車九州㈱  
富士ダイス㈱  
九州工業大学大学院  
熊本大学大学院  
奈良先端科学技術大学大学院

## 応用物質工学専攻

九州科学工業㈱  
昭栄化学工業㈱

## 建築学専攻

大和ハウス工業㈱  
㈱西日本建設

# 学生表彰

## 学校特別表彰

4 C 佐藤美紀さん(昨年度 3 C)は、昨年度、第1回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテストスピーチの部で優勝しました。その功績をたたえ、昨年度、学校特別表彰を受けました。このコンテストは、学生の英語表現力の向上、並びに学校間の親睦・交流を図り、もって国際感覚豊かな技術者の育成に寄与することを目的に開催されたもので、佐藤さんのスピーチタイトルは「Power of Language」でした。



## 1年間皆勤賞

1M	1E	1I	1C	1A	2-1	2-2	2-3	2-4	2-5
20名	16名	16名	19名	19名	6名	9名	5名	2名	7名

# ト ピ ッ ク ス

## 立居場校長先生 総務大臣賞受賞

本校立居場校長が、第6回産学官連携功労者表彰(主催:内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、日本経済団体連合会、日本学術会議)の「総務大臣賞」を受賞しました。

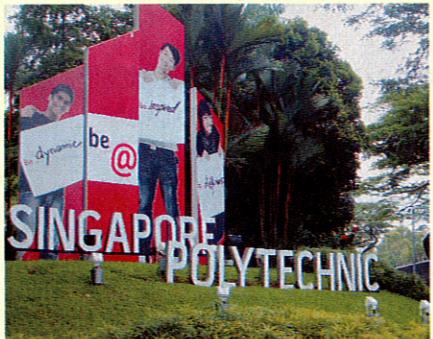
この賞は、平成15年度より毎年一回行われているもので、大学、公的研究機関、企業等の産学官連携活動において、大きな成果を認め、また、先導的な取組を行う等、産学官連携の推進に多大な貢献をした優れた成功事例に関し、その功績を称えるものです。今回の受賞は、九州大学在職中に、日本電気株式会社と三菱電機株式会社と共に開発した、超高速インターネット衛星「きずな」の通信システム技術「超高速インターネット衛星通信システムのコア技術」が評価されたもので、この技術は我が国の国際競争力向上にも貢献しています。



## 2008シンガポール・ポリテクニックとの交流

3月20日から30日の11日間、本科4・5年生および専攻科生合計14名がシンガポール・ポリテクニック(SP)との交流プログラムに参加しました。2泊3日のホームステイに始まり、英語研修、校内見学、スポーツ交流、工場見学など多彩な活動が行われました。SPのスタッフ・学生

そしてホストファミリーの支援のおかげで、本当に充実した楽しい11日間でした。送別会では、茶道、折紙、あや取りを紹介して、感謝の気持ちを伝えました。12月にはSPの学生が来日する予定で、日本滞在を楽しんでもらいたいと思っています。  
(一般教育科 安部規子)



シンガポール・ポリテクニック



スポーツ交流



観光

## AEDの設置

平成20年4月、電気工学科棟東側外階段下の1階壁面および岱明寮銀杏棟玄関シューズボックス上にAED(Automated External Defibrillator 自動体外式除細動器)が取り付けられました。平成19年1月、学生課前に備え付けられていたAED格納式自動販売機を含め、本校には計3台の設置となりました。



電気工学科棟1階



岱明寮銀杏棟玄関

## 編集後記

満開の桜の下で新学期がスタートして3ヶ月、うつとうしい梅雨の季節となりました。

この3ヶ月の高専生活で、皆さんには新しい出会いがたくさんあったことでしょう。クラスで、学科・学年・キャンパスを超えて、友人・先生・先輩・後輩に出会い、部活動・授業・研究テーマと出会い、社会と出会い、人生と出会い…そして、新しい自分と出会うのです。日々の学校生活の中での出会いや発見を大切に過ごしてもらいたいものです。

梅雨の晴れ間の太陽はもう夏の日差しです。高専大会や英語弁論大会、学期末試験も控えていますので、体調管理を万全に、梅雨に負けず元気に高専生活を送ってください。

有明高専だより 第125号

平成20年7月4日

編集・有明高専広報室

発行・有明工業高等専門学校

〒836-8585 大牟田市東萩尾町150

TEL 0944-53-8861(学生課)

<http://www.ariake-nct.ac.jp/>

